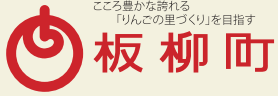


りんごの里の手づくり情報誌 - 広報いたやなぎ

Itayanagi 12

2025.DEC

Vol.783



こころ豊かな誇れる
「りんごの里づくり」を目指す

板柳町

〒038-3692 青森県北津軽郡板柳町板柳字土井239-3 TEL.0172-73-2111 / FAX.0172-73-2120 <https://www.town.itayanagi.aomori.jp> E-mail: ita-koho@town.itayanagi.aomori.jp

●発行/板柳町役場 ●編集/企画財政課企画調整係 ●印刷/有限会社新和印刷



板柳を一緒に盛り上げます！

当町出身のりんご娘 金星さん

「いたやなぎ未来サポーター」委嘱状交付式

■主な内容

- 2025りんごの里いたやなぎ
この一年を振り返ります
- 当町出身のりんご娘 金星さんが
「いたやなぎ未来サポーター」に就任
- 地域とともに歩んだ42年
～板柳町立板柳南小学校 閉校記念式典～

2025 りんごの里いたやなぎ この一年を振り返ります

2025年もあとわずかとなりました。みなさんにとって今年はどうな年でしたか？りんごの里の一年を振り返ります。

板柳町豪雪災害対策本部を設置 記録的な大雪で板柳町に災害救助法適用

昨年末から降り続いた記録的な大雪により、町では大雪に万全を期すため「板柳町豪雪対策本部」を設置しました。また、板柳町を含む10市町村に対して災害救助法が適用され、倒壊する恐れのある家屋の屋根雪の除雪など、除排雪作業を集中的に行いました。（1月）



津軽りんご市場が町に1,000万円寄附 「あぶる」ホール改修工事が完了

（株）津軽りんご市場は町に対し、町多目的ホール「あぶる」のホール改修費用として1,000万円を寄附しました。8月から始まった工事では、ホール内のクロスと床材が更新され、11月にリニューアルオープン。町は、（株）津軽りんご市場へ感謝状を贈呈しました。（3月・11月）



板柳町立小学校統合準備委員会が始動

令和10年4月開校予定である統合小学校の円滑な移行を図るため、地域住民や学校関係者などから広く意見を集約し、小学校統合に関し必要となる事項について検討・協議を行う「板柳町立小学校統合準備委員会」が5月に設置されました。（5月）



板柳町にクマが出没

5月末以降、町の中心部などでクマの目撃情報が相次ぎました。これを受け、町は防災無線による注意喚起、町内全域のパトロール、箱わなの緊急設置などの対策を実施しました。10月には令和7年度一般会計補正予算を専決処分し、箱わなを新たに2台購入しました。町は引き続き、警戒体制を維持していきます。（5月～）



板柳町議会主催「子ども議会」開催

板柳町議会は、板柳中学校の生徒を対象に行政の取組や議会への関心を高め、まちづくりについて考えてもらおうと「子ども議会」を開きました。質疑や要望を通して、板柳町の未来を担う中学生と町の課題と施策を共有する機会となりました。（6月）





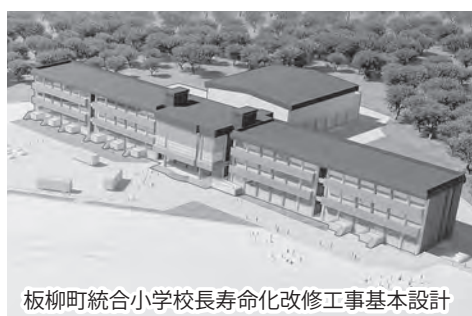
こころ豊かな誇れる
「りんごの里づくり」を目指す

板柳町



竹浪酒造店が創業の地・板柳で蔵開き

県内最古の酒蔵として知られ、令和6年9月に創業の地・板柳へ回帰した竹浪酒造店の初めての「蔵開き」が7月に開催されました。蔵開きでは、町民や日本酒ファンが多く訪れ、帰ってきた竹浪酒造店の再開を祝いました。(7月)



板柳町統合小学校長寿命化改修工事基本設計

板柳町統合小学校長寿命化改修工事及び放課後児童クラブの基本設計完成

板柳町統合小学校長寿命化改修工事の基本設計が7月に完成しました。また、統合小学校の敷地内に新しく整備する放課後児童クラブ(学童クラブ)の基本設計が10月に完成しました。町では、この基本設計をもとに実施設計の作成を進め、令和8年度から工事を実施する予定です。(7月・10月)



コロナ禍ぶりに「町長と語る会」開催

町民と行政が互いの協力のもと、一体となったまちづくりを進めることを目的に、コロナ禍から7年ぶりに「町長と語る会」を7月から開催しました。語る会では、葛西健人町長をはじめ長内伸夫副町長、高橋幸治教育長、各課等の長が町民とひざを交え、町の課題などについて意見を交換しました。(7月～)



中国北京市昌平区小学生交流団が6年ぶりに来町し交流深める

板柳町と友好都市・中国北京市昌平区は子どもたちの国際感覚を養うことを目的に、小学生が両国を毎年交互に訪問し文化交流を図っています。今年はコロナ禍を経て6年ぶりに交流団が来町し、町内の小学生たちとともに町ふるさとセンターでクッキー作りなどを体験し、互いの親睦と交流を深めました。(8月)



板柳南小学校「閉校記念式典」を開催

町内4つの小学校の統合に伴い、既存の板柳南小学校の校舎を長寿命化改修することから令和8年3月に閉校する板柳南小学校の「閉校記念式典」が11月に開催されました。式典では、児童たちがこれまでの歴史と思い出を振り返り、最後は学び舎に感謝を込めながら、全員で校歌を斉唱しました。(11月)

当町出身のりんご娘金星さんが

「いたやなぎ未来サポーター」に就任



弘前市を拠点に活動するアイドルグループ「りんご娘」のメンバーで、当町出身の金星さんが11月30日、元気で明るい未来を目指す、まちづくりのイメージキャラクター「いたやなぎ未来サポーター」に就任しました。

「いたやなぎ未来サポーター」は、人口減少やそれに伴う町の課題を踏まえ、「地元を盛り上げたい」という金星さんの想いを受けて新設しました。

地元の子どもたちに今年7月からボランティアで「ダンスレッスン」を開催しており、この地域に貢献したいという想いや、持ち前の明るさと情報発信力に期待し、委嘱につながりました。

委嘱状を交付した葛西健人町長は「金星さんの力は、我々が頑張る以上に町のPRになる」と期待を寄せました。金星さんは「大好きな地元で重要な役割をいただき嬉しい。板柳の魅力を積極的に発信したい」と抱負を述べています。

今後は、各種イベントへの参加やSNSを活用したPR活動などを通して、町と一緒に盛り上げていきます。

トークショーを開催しました！

トークショーの1部では、有限会社リンゴミュージック代表取締役の樋川新一さんがまちづくりに関する講演を行いました。

また、2部ではりんご娘 金星さんと葛西健人町長が加わり、町の魅力を語ったほか、地域活性化について今後の目標などを語り合い、集まった地域住民ら約100人が熱心に耳を傾けていました。





地域とともに歩んだ42年

～板柳町立板柳南小学校 閉校記念式典～

○学校概要

1. 創立

板柳小学校の一部と畑岡小学校が統合し、昭和59年4月に創立

2. 位置および校地

位置：青森県板柳町大字辻
字岸田75番地 1
校地面積：28,064m²
建築面積：6,327m²

3. 沿革

昭和59年4月
板柳南小学校開校
令和6年8月
板柳町統合小学校改修
校舎に決定
令和7年11月
閉校記念式典挙行
令和8年3月
板柳南小学校閉校

4. 校歌

「大鳥のごとく」
作詞：青山 榮
作曲：小倉 尚継

板柳南小学校の児童は、令和8年4月から板柳町立板柳北小学校へ通い、未来への新たな一歩を踏み出します。

三橋校長はあいさつで「閉校は新たなステージへの始まり。板柳南小学校で学んだ誇りを胸に、新生活でその力を存分に発揮してほしい」と児童へ熱いエールを送りました。式典の最後には、全校児童が学び舎で過ごした大切な歴史と温かい思い出を振り返り、出席者全員で校歌「大鳥のごとく」を声高らかに斉唱しました。

式典では、葛西健人町長が「地域との絆を大切に、未来を担う子どもたちの成長を全力で支援する」と式辞を述べたほか、これまで学校にご尽力くださった方々へ、高橋幸治教育長と三橋孝行校長から感謝状が贈呈されました。

町内四つの小学校の統合に伴い、新しい学びの場として校舎が活用されることから、令和8年3月に板柳町立板柳南小学校は、その歴史を終えます。これに先立ち、「閉校記念式典」が、十一月一日に体育館で行われました。

板柳町立板柳南小学校学校開放デーを行います

令和8年3月末で閉校となる板柳南小学校の学校開放デーを行います。卒業生と在校生の関係者、これから統合小学校へ入学する関係者を対象に、改修前の板柳南小学校を見学できますので、ぜひお越しください。

【日付】 令和7年12月26日（金）・令和8年1月5日（月）の2日間
【時間】 9:00～17:00（受付16:40まで）

- ①受付後、学校を見学することができます。
- ②体育館の渡り廊下の壁に「閉校に向けて南小へ感謝」のメッセージを書くことができます。
- ③第1回卒業生の卒業記念制作を本人にお返しします。

※開放デーの詳細は、町ホームページをご覧ください。





桜風書道教室 書道パフォーマンス



描画・工作くふう展



いたやなぎ昔っこの会



消防署展示コーナー



健康コーナー



板柳町少年少女発明クラブ活動PR



お茶席（茶道裏千家淡交会）



もちつき大会
（板柳町良質米生産対策協議会）



りんご即売会
（板柳町りんご産業基幹青年会）

第52回 町民祭

11月22日～23日の2日間、町多目的ホール「あぶる」を主会場に第52回町民祭が開催されました。多彩な催しや各種体験などで来場者を楽しませました。



町民芸能発表会（11月16日）

ダンス・舞踊や歌謡、琴などの楽器演奏、伝統芸能、合唱などの12団体が日頃の練習の成果を披露しました。



郷土資料館特別展

特別展「板柳町の縄文時代を知る～出土物から暮らしをよみとろう！～」が行われたほか、来場者へしとぎ餅とりんごがプレゼントされました。

冬の安全快適生活にご協力ください

地域整備課からのお願い

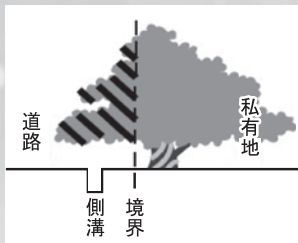
◎除排雪にご協力を

- ①深夜作業にご理解を!
- ②道路に雪を捨てないで!
- ③路上駐車はやめて!
- ④ゴミは所定の場所に積み重ねて!
- ⑤作業中の除雪車には、30m以内に近寄らないで!

※特にご注意ください!!

道路にはみ出た樹木(特にりんご、さわら)の枝は処理しましょう。

未処理の場合、除雪で枝が折れても補償はされません。



上下水道課からのお願い

◎水道の凍結にご注意ください

凍結したときは...

- ①タオルなどをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけて溶かす。
- ②急に熱湯をかけない。
- ③無理に蛇口や不凍栓、水抜栓を回さない。
- ④それでもだめなときは町指定水道工事店などへ依頼する。

※町指定水道工事店については、町ホームページをご確認いただくか、上下水道課までお問い合わせください。

◎冬の水道料金

冬期間中、積雪により検針が困難な箇所は、おおむね過去3か月間の平均使用水量を基にした概算料金をいただきます。なお、雪解け後に正確な使用水量を検針した上で料金の精算をいたします。

◎水道の使用を中止するときの手続き

引っ越しや長期間の留守などにより、水道の使用を中止するときは、中止届を提出してください。

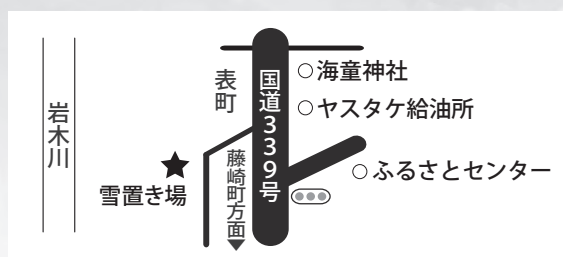
■詳しくは、上下水道課まで ☎73-3428

◎融雪側溝の正しいご利用を

- ①雪は何回かに分けて捨てましょう。無理やり詰め込むと水が遮断され、下流までのみなさんにご迷惑がかかります。
- ②雪を捨てた後は責任を持って必ずふたを閉めましょう。ふたが開いたままだと歩行者の障害となり、転落事故が起きたり、除雪車により損傷したりします。正しい使用方法をせず、ふたなどが破損した場合は、利用者の自己負担になります。

『町民の雪置き場』

①表町の河川敷内



②十川の河川敷内



【お願い】

持ち込んだ雪は奥の方から置いてください。手前に置くと、奥に進むことができなくなり、雪が置けなくなります。

【注意】

工事現場内の雪は、十川河川敷内雪置き場の指定となりますのでご注意ください。

■詳しくは、地域整備課まで ☎73-2111

■有料広告

渡部胃腸科内科

内科・小児科・呼吸器内科
循環器内科・消化器内科
入院設備あり

板柳町大字福田野字実田 72-13
電話番号 0172 (73) 2217(代)

送迎バス

月・水・金 午前 五林平、牡丹森、柏木、狐森
火・木・土 午後 五幾形、野中、小幡 方面

火・木・土 午前 深味、大俵、高増、夕顔閑
月・水・金 午後 常海橋、館野越 方面

※ 内視鏡検査、超音波検査、健康診断も行っております。また、送迎バスも運行しておりますのでご利用下さい。詳しくは当院へお気軽にお問い合わせ下さい。

診療時間

月曜日～金曜日 午前8時～午後7時
土曜日 午前8時～午後5時
日曜、祝日は 午前中診療しております。

診療の予約も受付しております。

携帯・一般電話から当院へ直接電話して受付する方法

渡部胃腸科内科 0172-73-2217

パソコン・携帯WEB受付方法

予約専用WEBページ

<https://watanobe.atat.jp/>

専用URLからQRコードからアクセス!

携帯・一般電話での受付方法

予約専用電話番号 18603-3599-6838





明大農学部生と20年の絆

— 200人を超える学生との交流 —

明治大学農学部食料環境政策学科の竹本田持教授とそのゼミ生がフィールド調査実習を当町で実施するようになって今年で20回目の節目を迎えました。

平成17年から始まったこの実習では、これまでに200人を超える学生が当町を訪れ、りんご市場など町内施設を見学するほか、町内農家に民泊しながら農作業を体験してもらうなど、短い実習期間ながらも親睦を深めています。

実習最終日には報告会を開催し、学生が実習を通して感じたことや、学生の視点から感じた町への提言を発表してもらい、町づくりへ活かしています。

また、学生はお世話になった農家などからりんごを仕入れ、明治大学の学園祭で販売するなど、板柳りんごの魅力を多くの来場者へ伝えてくれています。

■有料広告



「選んでよかった」を実感してください。

青森県認定地方卸売市場



株式会社 津軽りんご市場

町内の2事業者・3商品が
板柳町地域ブランド

「板柳の太鼓判」

に認定されました！



名越会長（左から2番目）から
認定証を受け取った事業者たち



板柳町地域ブランド認定協議会（事務局・町商工会）は、長年にわたり地域に根付いている商品の販路拡大を後押しするため、町内の2事業者・3商品を地域ブランド「板柳の太鼓判」として認定しました。

11月4日に町商工会館で行われた認定式では、名越勉町商工会長が株式会社竹浪酒造店の竹浪令晃代表取締役と里いちみの中畑圭二さんと中畑まりやさんに認定証を贈呈。認定期間は3年間で、新規顧客の開拓につながるよう販促活動を支援します。

広報いたやなぎでは、令和8年2月号と4月号で認定商品を詳しくご紹介していきますので楽しみに！

「板柳町学校保健会主催」

令和七年度「健康に関する標語」

最優秀作品紹介

町内の小学三年生から中学三年生までを対象に、心・身体の健康、病気やけがの予防、食生活などをテーマに募集した「健康に関する標語展」から、最優秀作品を紹介します。



○ばんごはん 家ぞくいっしょに 楽しいえ顔

板柳南小三年 三上 天夢

○良く食べて 早寝早起き 毎日笑顔

板柳東小四年 松橋 美胡

○スマホより 家族との会話 大切に

板柳北小五年 高木 咲宇

○睡眠は あしたへの アップデート

小阿弥小六年 神山 未沙希

○無理せずに 相談しよう 誰にでも

板柳中一年 工藤 野乃

○毎日の 三食三色 かかさない

板柳中二年 関 友唯

○吐き出そう 心につまった その痛み

板柳中三年 佐藤 乃有

■有料広告



家族葬ホール

いわり

板柳博報社

故人様とごゆっくりお過ごし
頂ける安置室を2部屋ご用意
しております。

所在地 板柳町大字板柳字土井312（仲町）
（株）板柳家具センター跡地

お問い合わせは、板柳博報社まで ☎ 0172-73-5909

町政情報

【事前予約制】マイナンバーカード申請

休日・延長窓口を開設し、マイナンバーカードの申請や交付を行っていますので、事前にお申し込みください。「出張申請」も引き続き予約受付中！

【開設日時】○毎週水曜日 17:00 ～ 19:00

○毎月第2土曜日と日曜日 9:00 ～ 16:00

1月10日（土）・11日（日）

2月14日（土）・15日（日）

3月14日（土）・15日（日）



なお、毎週水曜日の18:00までは、住民票・戸籍等の交付申請も受付していますのでご利用ください（異動の受付はできませんのでご注意ください）。

※詳しくは、町民生活課 町民年金係まで

☎73-2111（内線102・103）

フリガナのルールができます

戸籍法の改正（令和7年5月26日施行）により、戸籍に氏名のフリガナを記載する制度が始まりました。当町では、8月下旬に確認のはがきを住民登録地に発送しましたが、正しいフリガナの場合は、届け出の必要はありません。

【問い合わせ先】☎0570-05-0310

（専用コールセンター・ナビダイヤル）



正しいフリガナが通知された場合は、届出をしなくても戸籍に記載されるから安心!!



フリガナのルールができます
詳しくはこちら↓

【詐欺にご注意ください】
フリガナの届出に手数料はかかりません。
届出をしなくても罰則はありません。

戸籍制度
マスコットキャラクター
コセギツネ

令和8年新春マラソン大会参加者募集

「新春マラソン大会」を下記のとおり開催することとなりました。新春の朝、板柳町内を走るマラソン大会です。お楽しみ抽選会もありますので、みなさまのご参加お待ちしております。

【開催日】令和8年1月3日（土）

【受付場所】町多目的ホール「あぶる」

【受付時間】8:50 ～ 9:20 【開会式】9:30

【開催方法】『あぶる』を発着点に約2kmのコース
※着順を取らず、各々のペースで走ってもらいます。

【申込期間】12月1日（月）～12月17日（水）まで

【申込方法】小・中学生は各学校まで、高校生以上の一般申し込みは生涯学習課まで

☎72-1800 ※平日9:00 ～ 17:00

または、事務局三上まで

☎090-2844-6994 ※17:00以降

※ショートメールでの連絡可

※詳しくは、町教育委員会 生涯学習課まで

（町多目的ホール「あぶる」内）☎72-1800



【町長と語る会 日程一覧】

○東雲町…7月23日実施

○飯 田…9月16日実施

○野 中…8月20日実施

○栄 町…10月14日実施

○博労町…8月23日実施

○仲 町…9月9日実施



個人住民税の特別徴収について

事業主の皆さまへ

【個人住民税の特別徴収一斉指定】

所得税の源泉徴収義務がある事業主の方は、地方税法第321条の4の規定により、従業員へ毎月支払う給与から個人住民税を特別徴収（天引き）により納入することとなっています。

このため、同法の要件に該当する（特例により普通徴収が認められる場合を除く）全ての事業所について、個人住民税の特別徴収義務者の指定をし、原則として全従業員について特別徴収をしていただく必要がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【従業員が退職した場合】

①従業員が退職などで住民税の特別徴収ができなくなる場合は、「異動届出書」の提出が必要です。

②翌年1月以降に退職する方の住民税について、残りの特別徴収税額があるときは、退職時の給与や退職金から天引きして納入すること（一括徴収）が義務づけられています。なお、12月以前に退職する方についても、同様に納入することができます。

給与所得者（事業所の従業員）の皆さまへ

【退職後の住民税の一括徴収について】

住民税が毎月の給与から天引きされている方は、1年分の税額を「6月から翌年5月まで」の12回に分けて勤務先の事業所が納入（特別徴収）しています。

この期間中に退職される場合、退職後の残りの住民税をまとめて、退職時の給与や退職金からの天引きにより納める（一括徴収）制度にご理解くださるようお願いいたします。

※詳しくは、

税務会計課 税務係まで

☎73-2111（内線122）



青森県小児科オンライン診療について

青森県では、こども・子育て支援の一環として、お子さんの体調不良時に、自宅からビデオ通話で医師による診察を受けることができる「青森県小児科オンライン診療」を実施しています。



【対象者】

県内在住の0歳～18歳（高校3年生相当）

【対象となる症状】 発熱、せき、のどの痛み、吐き気、頭痛などの軽度な症状

【受付時間】 6:00～20:00（平日・土日祝日も）

【オンライン診療の流れ】

- ①青森県専用ページより、名前・住所・症状などを入力して申し込みます。
- ②保険証・支払い方法・薬を受け取りたい薬局などを登録します。
- ③SMS（ショートメッセージサービス）に記載されているURLにアクセスし、ビデオ通話で診察を受けます。
- ④診察後、選択した調剤薬局で薬を受け取ります。



【診療費等の支払いについて】

診療費はクレジットカードまたはコンビニ後払いにより、一旦ご自身でお支払いいただけます。保険対象分については、町の助成制度により償還払い（払い戻し）ができます。診療後に発行される領収書を下記担当窓口へ提出し、手続きをお願いします。

※詳細やお申し込みについては、県ホームページよりご確認ください。



△県ホームページ
QRコード

【問い合わせ先】

- ・子ども医療費助成事業担当：
健康推進課 健康推進係 ☎73-2111（内線 184）
- ・ひとり親家庭等医療費助成事業担当：
介護福祉課 子ども支援係 ☎73-2111（内線 115）

「板柳町史」は、税務会計課 出納係窓口にて好評販売中です。ぜひお買い求めください。

問 企画財政課 企画調整係
☎73-2111（内線 222）



令和8年度幼児教育・保育サービスの「無償化」手続きについて

一部の認定こども園や幼稚園で実施している「預かり保育」など、下記の各種幼児教育・保育サービスについて、無償で利用するためには、事前に申請手続きが必要です。

【対象となる子ども】

- ①幼稚園・認定こども園（教育部分）の預かり保育を利用する下記の子ども
・3～5歳児クラスで保育の必要性のある子ども
・住民税非課税世帯の0～2歳児クラスで保育の必要性のある子ども
- ②認可外保育施設、一時預かり、病児保育、ファミリー・サポート・センターを利用する下記の子ども
・3～5歳児クラスで保育の必要性のある子ども
・住民税非課税世帯の0～2歳児クラスで保育の必要性のある子ども
- ③子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園（私学助成幼稚園、国立大学附属幼稚園）、特別支援学校幼稚部を利用する子ども



【申請期間】 12月1日（月）～12月26日（金）

※土日祝日を除く 8:15～17:00（水曜日のみ18:00まで）

【申請書類】

- ①幼稚園等の預かり保育、認可外保育施設等を利用し、保育の必要性がある子ども
・子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書
・添付書類（状況に応じて：就労証明書、発行3か月以内のハローワークカード等）
 - ②認可外保育施設等を利用し、保育の必要性がある子ども
・子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書
・添付書類（状況に応じて：就労証明書、発行3か月以内のハローワークカード等）
 - ③新制度未移行幼稚園、特別支援学校幼稚部を利用する子ども
・子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書
- *上記期間外にも随時受付しますが、認定を受けていない期間は無償化の対象となりませんので、必ず事前に認定を受けてください。
- *申請書類等は、町ホームページから取得できます。また、介護福祉課にも用意しています。

※詳しくは、介護福祉課 子ども支援係まで

☎73-2111（内線 114）

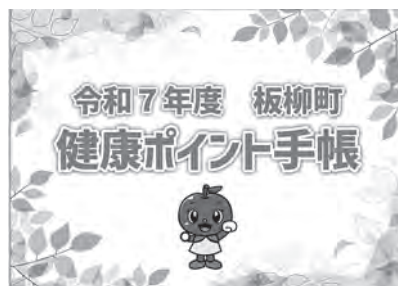
“板柳町健康ポイント事業” 商品券引換申込はお済みですか？

健康ポイント手帳による商品券引換申込期限が【令和8年1月7日（水）まで】となっております。健診受診と健康取組を実施して、1,000ポイントに達している方は忘れずに引換申込をしましょう！

なお、商品券との引換期間は令和8年2月2日から2月27日までとなります。健康ポイント手帳をご持参の上、健康推進課窓口にご来庁ください。※町指定ゴミ袋の引換は、令和8年3月31日（火）までです。

※詳しくは、健康推進課 国保医療係・健康推進係まで

☎73-2111（内線 181～186）





施設清掃

夜間受付

りんご箱詰め

あなたの知識と経験は、地域を支える力になる

板柳町シルバー人材センター会員募集！



シルバー人材センターは板柳町にお住いの概ね 60 歳以上の方であればどなたでも入会できます。「私にできるかしら？」「どんなお仕事があるの？」などのご相談にお答えします。まずはお気軽にお電話ください。

一般社団法人 板柳町シルバー人材センター ☎0172-72-1162

(9:00 ~ 17:00 土日祝日・年末年始はお休みします)

会員さんの声

「自分の生活に合わせ、ちょっとしたスキマ時間で働ける」「健康にも良く生活に張りが出た」「頼りにされ、感謝されるのが嬉しい」「新しい仲間ができて楽しい」など…

青色申告1年目から収入保険に加入できます！

農業者のみなさん、収入保険はあらゆるリスクから農業経営を守ります。

青色申告の実績期間が短縮されたことで、令和8年3月16日までに「青色申告承認申請書」を税務署へ提出すると、個人農家の場合令和9年1月から収入保険に加入することができます。様々なリスクへの備えにぜひ収入保険への加入をご検討ください。

【令和8年から青色申告をする場合のスケジュール】

◎令和8年3月16日まで…

「青色申告承認申請書」を税務署に提出

◎令和8年10月～11月…加入申請

◎令和8年12月…保険料等の納付

◎令和9年1月～12月…保険期間

◎令和10年確定申告後～6月…

保険金・特約補てん金の請求および支払い

【問い合わせ・申込先】

青森県農業共済組合 津軽支所

☎0173-33-1513



ふるさとセンター 年末年始営業のご案内

営業施設

休まず営業します

◆ふるさと温泉…7:00～22:00

◆コテージ…チェックイン 15:00
チェックアウト 10:00



休業施設

年末年始は休業します

◆工芸館売店…12月31日・1月1日 休業

◆とれたて市…12月28日12:00～1月4日 休業
※1月5日から営業時間9:00～16:00となります。

◆レストラン…12月29日～1月3日 休業

※ご宿泊者のみの事前予約対応とさせていただきます。

◆工芸館 陶芸工房・草木染工房・菓子工房

…12月29日～1月3日 休業

◆工芸館 林寿工房…12月29日～1月4日 休業

◆本館・加工場…12月27日～1月4日 休業

問

板柳町ふるさとセンター ☎72-1500

■有料広告

60歳を過ぎてもまだ働けるかしら…

ねえねえ！ 私たちと一緒に働かない？

働くヨロコビがここにある。

60歳からの助だち人生

板柳町シルバー人材センター
☎0172-72-1162
板柳町福野田実田11-7

- 第76回 -

足のむくみや冷え性に効く！

つま先ペチペチかかとコツコツ体操

【情報提供】鬼武由美子さん（健康運動指導士）

Instagram でも体操を紹介しています♪

@onitakeyumiko（おにたけ健康体操）

前回に引き続き、デスクワークでも簡単にできる体操第2弾！

今回は座りっぱなしによる足のむくみや冷え性を改善できる「ふくらはぎとすねの体操」です。つま先とかかとを上げ下げすることで、ふくらはぎとすねが収縮と弛緩を繰り返し、**血行を改善**します。ぜひデスクワークの合間など、こまめに行ってみてください！



体操（１）つま先ペチペチ体操



体操（２）かかとコツコツ体操



つま先ペチペチかかとコツコツ体操…各10回×1日2～3セット



「いきいき！はつらつ！健康ひろば」で今回ご紹介した体操は、鬼武先生公式YouTubeまたはInstagramで見ることができます！右のQRコードを読み取って、鬼武先生と一緒に運動してみましょう♪



YouTube



Instagram

■有料広告

たけだ歯科医院

TAKEDA DENTAL CLINIC

院長：武田 信洋

副院長：武田 仁美

海童神社隣り

受付時間

月曜～金曜 午前 9：00～午後 12：30

午後 2：30～午後 5：30

土 曜 日 午前 9：00～午後 12：30

休 診 日 日曜・祝日

歯科一般・小児歯科

口腔外科・矯正歯科

〒038-3662 板柳町大字板柳字土井 361-2

お問合せ ☎ 0172-72-0404

■有料広告

おめでた、はつらつが～

自然災害から経営を守る

りんご共済

加入申込受付 3/25 まで



ぶどう共済もあります

NOSAI 青森県農業共済組合 津軽支所

〒037-0011 五所川原市金山字竹崎 203-4 TEL 0173-33-1513



12月1日は「世界エイズデー」

保健所ではエイズの相談・検査ができます。

世界エイズデー（World AIDS Day：12月1日）は、世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO（世界保健機関）が1988年に制定したもので、毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

世界エイズデーの今年のキャンペーンテーマは、「U＝U 検出されない＝性感染しない」です。

私たち一人ひとりがHIV・エイズのことを自分のこととして捉え、HIV・エイズに関する検査や治療、支援などの正しい知識を得て、HIVウイルス検査の受検促進や差別・偏見の解消につなげていきましょう。

エイズ（後天性免疫不全症候群）とは、HIVというウイルスに感染して免疫力が低下し、決められた様々な疾患を発症した状態を言います。

治療法の進歩により、HIV陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、感染前と変わらない日常生活を送ることが期待

できるようになりました。

まずは検査を受け、感染を早期に発見することが重要です。感染が心配な方は早めに検査を受けましょう。

保健所では、匿名・無料で検査を受けることができます。専用電話による予約のほか、インターネットによる検査予約を受け付けている保健所もあります。また、ご希望により、性器クラミジア感染症、梅毒の検査も同時に受けられます。



※詳しくは、電話または青森県庁HP「相談・検査（青森県STOP AIDS）」

保健所名	専用電話	保健所名	専用電話
東津軽保健所	017-739-5425	西北保健所	0173-33-1090
中南保健所	0172-38-2389	上北保健所	0176-23-8450
三戸保健所	0178-27-5700	下北保健所	0175-31-1808

※保健所では、専用電話のほかインターネットによる予約を受け付けています。

今年も【冬のあおたびキャンペーン】が始まります！

昨年度に引き続き、青森県民のみなさんがおトクに宿泊できる「冬のあおたびキャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中に県内の参加宿泊施設に泊まると、割引やプレゼントなどのうれしい特典がもらえます。さらに、県内の参加立寄店舗でも様々な特典をご用意しています！

新企画「あおたびWチャンス」では、抽選でペア宿泊券などの豪華景品が当たるかも！

おトクがいっぱいのこの機会に、県内のいろいろな場所にお出かけしてみませんか？

【キャンペーン期間】

令和7年12月1日（月）～令和8年3月31日（火）
（令和8年3月31日チェックインまでが対象）

※予約開始日 令和7年11月19日（水）

【キャンペーン対象者】青森県内の居住者

※複数人グループでの予約の場合、グループ内に青森県内にお住まいの方が1名でもいれば、全員が本キャンペーンの対象となります。

※チェックイン時に居住地が確認できる身分証明書をご持参ください。

【キャンペーン特典】

①宿泊施設特典：宿泊代金の割引または特典

②立寄店舗特典：各種代金の割引または特典

※割引額、割引率及び特典の内容は、各施設・店舗によって異なります。

※店舗特典はチェックイン時にもらえる「冬のあおたびクーポン」と引き換えとなります。

【新企画「あおたびWチャンス」】

キャンペーン参加宿泊施設のうち、Wチャンス対象の宿に泊まると抽選でペア宿泊券などの素敵なプレゼントが当たります。応募条件など詳しくはキャンペーン公式サイトをチェック！

詳しくは、冬のあおたびキャンペーン公式サイト（<https://fuyuno-aotabi.jp/>）

【問い合わせ先】

冬のあおたびキャンペーン事務局 ☎0120-039-041



「広報いたやなぎ」をお届けします

月1回発行の「広報いたやなぎ」送付を希望する方は【氏名・住所】をお知らせください。

広報有料広告を募集しています

■詳しくは下記まで

企画財政課 企画調整係

〒038-3692 板柳町大字板柳字土井 239-3

電話 73-2111（内線223）、FAX 73-2120

メール ita-koho@town.itayanagi.aomori.jp

■有料広告



Procea 青森みちのく銀行
板柳支店兼板柳南支店
支店長 寺崎晃太



青い森信用金庫
津軽営業部板柳出張所
所長 藤森義人

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



第37回りんごの里いたやなぎ雪まつり

板柳町

2月11日（水・祝）に板柳町ふるさとセンターで、「りんごの里いたやなぎ雪まつり」を開催します。

みかんまきや餅つき、豪華賞品が当たる抽選会など、楽しいイベントが盛りだくさん！すべり台や、巨大な「もつけ鍋」で作る豚汁の振る舞いもあります。ご家族、ご友人お誘い合わせの上、ぜひご来場ください！

※積雪状況等により、イベント内容の一部が実施できない場合がございます。

【日時】令和8年2月11日（水・祝）10:00～

【場所】板柳町ふるさとセンター「イベント広場」

【問い合わせ先】板柳町商工観光課 ☎55-8033



乳穂ヶ滝氷祭

西目屋村

乳穂ヶ滝の前で柴燈護摩供（さいとうごま）を祈祷した後、火渡りを行い1年の豊作を願う祭りです。

2月初めから祭りまでの期間は、毎日日没から21時まで滝のライトアップを行い幻想的な風景が広がります。

今年は高さ33mの滝が完全結氷するのか。注目です！

【開催日】令和8年2月15日（日）10:00～

※ライトアップは2月第1週目から祭り当日まで開催します（滝の結氷状況に応じて延長あり）。

【場所】西目屋村田代名坪平地区内 乳穂ヶ滝

【問い合わせ先】目屋観光協会（西目屋村産業課内）

☎85-2800



市町村イベントカレンダー

※各種イベントの詳細は、津軽広域連合ホームページをご覧ください。

開催日	イベント名	問い合わせ先
開催中～ 2/15(日)	ひらかわイルミネーション プロムナード	平川市商工観光課 ☎44-3055
12/1(月)～ 2/28(土)※予定	冬に咲くさくらライトアップ	弘前市観光課 ☎40-0236
12/10(水)～ 2/23(月・祝)	新收藏資料展	弘前市立郷土文学館 ☎37-5505
12/12(金)～ 12/14(日)、 12/19(金)～ 12/24(水)	りんごの約束 クリスマスの想い出	弘前市観光課 ☎35-1128
12/13(土)～ 12/25(木)	弘前工芸舎企画展 「冬の贈り物展」	弘前工芸舎運営委員会事務局 (弘前こぎん研究所内) ☎32-0595
12/20(土)	ひろさきミライ芸能祭	ひろさき芸能振興事業実行 委員会（弘前商工会議所内） ☎33-4111
12/20(土)～ 3/8(日)	大鰐温泉スキー場オープン	大鰐温泉スキー場管理事務所 ☎49-1023
12/22(月)	大森勝山遺跡 冬至の日没見学ツアー	弘前市教育委員会文化財課 ☎82-1642
1/4(日)	こけし初挽き（黒石市）	津軽こけし館 ☎54-8181
1/17(土)～ 3/13(金)	收藏品紹介展 「高照神社奉納品紹介展」	高岡の森弘前藩歴史館 ☎83-3110
1/23(金)～ 1/25(日)	冬の田んぼアート	田舎館村企画観光課 ☎58-2111
1/31(土)	冬のツーリズム 「農家蔵ライトアップ」	NPO法人尾上蔵保存利活用 促進会 ☎88-5039

開催日	イベント名	問い合わせ先
1/31(土)～ 2/11(水・祝)	弘前工芸舎 「冬限定企画展」	弘前工芸舎運営委員会事務局 (弘前こぎん研究所内) ☎32-0595
2月	津軽くろいし みんなの雪だるま	黒石商工会議所 ☎52-4316
2/1(日)	旧正マッコ市	黒石商店街協同組合 ☎53-6030
2/6(金)	第36回平賀はしご酒まつり	平川市商工会 ☎44-3055
2/6(金)～ 2/11(水・祝)	第50回弘前城雪燈籠まつり	弘前市立観光館 ☎37-5501
2/7(土)※予定	板柳はしご酒らりー	板柳町商工会 ☎73-3254
2/14(土)	全日本ずぐり回し選手権大会	黒石こみせまつり実行委員会 (黒石商工会議所) ☎52-4316
2/14(土)～ 2/17(火)	青の煌めきあおもり国スポ 冬季大会スキー競技会	第80回国スポ冬季スキー競技会 大鰐町実行委員会事務局 ☎88-6035
2/23(月・祝)	猿賀神社七日堂大祭	猿賀神社 ☎57-2016
2/28(土)※予定	大鰐温泉スキー場祭	大鰐スキー倶楽部 ☎48-3563



イベントカレンダーは
ホームページでも
見ることができます！



なぜ？ どうして？

板柳町少年少女発明クラブ顧問

野呂茂樹先生のふしぎ！科学教室

板柳町少年少女発明クラブ顧問の野呂茂樹先生が、みなさんを不思議な科学の世界へいざないます。



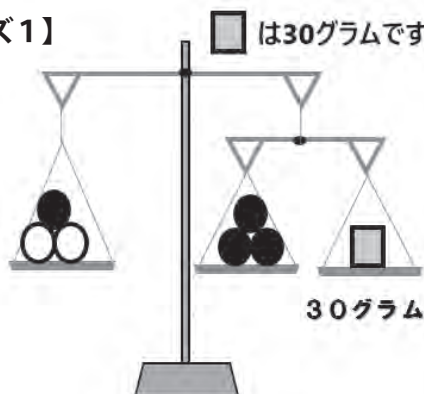
47 頭の体操 てんびんクイズ

てんびんは、左右の皿に載せた物体の重さが同じときにつり合い、水平になります。

次のクイズに挑戦しましょう。同じ図形は同じ重さとし、てんびんの部品（腕や皿や糸など）の重さはないものとします。

解き方は1つとは限りません。

【クイズ1】  は30グラムです。

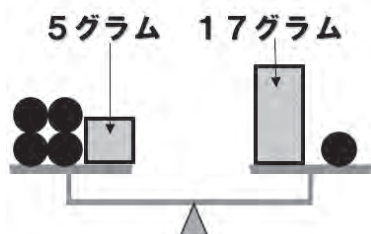


○は何グラムでしょう？

(ヒント) まず、右側のつり合いから、●1個の重さを求めましょう(10グラム)

(答え) 1個の○の重さは25グラム

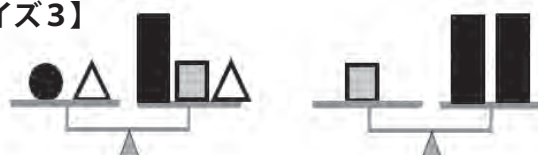
【クイズ2】 ●は何グラム？



(ヒント) $17 - 5 = 12$


(答え) 1個の●の重さは4グラム

【クイズ3】



どれを何個載せると、つり合う？



(答え) ●を1個、または、 を3個を載せるとつり合います。

【クイズ4】



24グラム



何グラムでつり合う？



(ヒント) 3つの図を重ねてみましょう。

(答え) ●△の合計の重さは27グラム

「冬の親子科学教室」参加者募集中！

【日時】令和8年1月10日(土) 10:00～【場所】板柳町公民館 2階 視聴覚室

科学工作や科学マジック楽しみましょう！詳しくは、板柳町教育委員会 生涯学習課まで ☎72-1800



* 板柳町少年少女発明クラブでは、一緒に活動する仲間や指導してくださる方を募集しています。興味のある方は町教育委員会生涯学習課(町多目的ホールあぶる内)までご連絡を。☎72-1800

** 「科学する心を養い、能力を高める町づくり」(板柳町民憲章より)

**

文芸散歩道



板柳俳句会

○手を振れば手を振り返す紅葉舟 笹森 泉

○収穫に農夫の疲れ飛んで行く 三戸 武

○一人旅ひと駅乗り越し秋惜しむ 坂本伊句子

○古い二人しみじみ話す秋灯火 田中 空水

○大紅葉もえ上がらんと立ち上がる 会津 はな

おまわりさん 安全情報

冬の交通安全県民運動のお知らせ

【期間】12月11日(木)～12月20日(土)までの10日間
【運動の重点】

- ①歩行者の安全な道路横断方法等の実践等と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
歩行者は信号無視しないなど交通ルールを守りましょう。薄暮や夜間は、反射材用品や目立つ色の服装を着用しましょう。
- ②高齢運転者等の交通事故防止対策
加齢に伴う身体機能の変化によって、運転に不安を感じている高齢運転者の方は、運転免許の自主返納を検討しましょう。
- ③飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
飲酒運転をする人にお酒を飲ませる、車を貸す、飲酒運転の車に同乗することも犯罪です。妨害運転(いわゆる「あおり運転」)も絶対やめましょう。
- ④冬道の安全運転の推進
「急ブレーキ・急ハンドル・急加速」を厳に慎み、「時間・車間距離・心」にゆとりを持った運転を心がけましょう。

警察安全相談電話(相談・意見・要望) #9110
性犯罪被害相談電話 #8103
弘前警察署電話 ☎32-0111
弘前警察署板柳交番電話 ☎73-3151
弘前警察署ホームページ [弘前警察署 検索](#)



みんなの

ページ

さつまいも収穫で笑顔



10月30日、板柳東小学校(猪股健校長)で全校児童によるさつまいも収穫作業が行われました。土を掘って大きく実ったさつまいもが見つかる、子どもたちからは大きな歓声があがっていました。

ハイカラテラス開催

11月8日、9日、町多目的ホール「あぶる」で三ノ月舎主催「ハイカラテラス」が2年ぶりに開催されました。来場者は陶器やアクセサリなどを手に取りながら、お気に入りの一品を探していました。



いきいき大学が開講



11月27日、町多目的ホール「あぶる」で、令和7年度板柳町いきいき大学の開講式が行われました。当日はいたやなぎ昔っこの会による「昔ばなし語り」などが行われ、受講生は熱心に聞いていました。

東北大会の優勝を報告

11月27日、津軽地方の中学生女子軟式野球チーム「青森つがへるず」の選手で、当町出身の成田好笑さん(聖愛中学校3年)、小野愛実さん(板柳中学校1年)が10月25日～26日に宮城県で開催された「第11回東北女子野球連盟秋季大会」中高生の部で優勝したことを報告するため、葛西健人町長を表敬訪問しました。



「笑福駅伝」開催を副知事へ報告

11月27日、当町出身の富士加代子さんと長内伸夫副町長が令和8年5月3日の「笑って走れば福来たる駅伝 2026 in 青森」(通称:笑福駅伝)の開催報告をするため、小谷知也副知事を表敬訪問しました。

スキー教室参加者募集!

板柳中央地区コミュニティ連絡協議会では、次の日程でスキー教室を開催します。

【日時】令和8年1月4日(日)10:00～

【場所】百沢スキー場切符売場前に当日集合

【申込期間】12月31日(水)まで

【申込み・問い合わせ先】佐々木牛乳(栄町B) ☎090-1931-0833



1月・2月の祝日

元日 1月1日
成人の日 1月12日
建国記念の日 2月11日
天皇誕生日 2月23日



祝日には国旗を掲げましょう



プロレスの大技に興奮！ つるずみ秋まつり2025

社会福祉法人鶴住会（村上倫子理事長）主催「つるずみ秋まつり2025」が11月2日、町多目的ホール「あぷる」で開かれました。当日は、お笑いコンビ「あどばるーん」のお笑いライブや、ご当地アイドル「アルプスおとめ」のライブなどの多彩なステージイベントが実施されました。メインイベントでは、津軽出身のプロレスラー五所川原吾作さんらを招いた「福祉プロレス」。華麗な空中技や迫力ある投げ技が飛び出すたびに、観客からは大歓声が上がリ、会場では最高の盛り上がりを見せました。

話題あれこれ

楽しく、おいしく「防災」を学ぼう！ 板柳町子ども会育成連合会秋のわくわく体験2025

「防災」を交えながら親子で楽しく体験できる板柳町子ども会育成連合会（長内賢祐会長）主催「秋のわくわく体験2025」が11月19日、町公民館で開催されました。当日は親子ら約15人が参加し、防災士の竹浪大輔さん（板柳町社会福祉協議会）の講話を聞いた後、成田由香利さんによる災害時でも簡単に作れる料理教室が行われました。メニューは足で踏んで作る「防災ふみふみうどん」、非常食のかんぱんを使った「かんぱんクランチ」などの4品。親子は協力しながら調理に挑戦し、災害時の対応について学びを深めました。



空手 組み手の部、東北大会で堂々の2連覇

「全東北空手道選手権大会」で優勝した葛西那央哉さんが表敬訪問

極真会館青森支部弘前道場（石川博栄支部長）に所属する板柳南小5年生の葛西那央哉さんが11月21日、10月19日に山形県で開催された「日本赤十字社災害義援金チャリティー第25回全東北空手道選手権大会」組手小学5年男子の部で優勝したことを葛西健人町長に報告するため、役場を訪れました。葛西さんは昨年に続き同大会で優勝しており、2連覇を果たしています。今後、来年5月に東京で開催される国際大会へ向けて、「力に頼りすぎず足を使い、一本勝ちか技ありで優勢勝ちしたい」と抱負を語りました。

戸籍 ガイド

（10月届出分）・（敬称略）

板柳町の人口

10月末現在（ ）は先月比

総人口 11,999人（-28）
男 5,525人（-11）
女 6,474人（-17）
世帯数 5,387世帯（-10）

おめでた

三上 ユスハ 柚花（寿哉） 赤田
小倉 キサラ 季紗（慎木） 田中錦町

おくやみ

三浦 秀寿（73） 横沢
松川 靖（67） 飯田
三上 絹（96） 石野
神山キヌ江（88） 牡丹森

山本 喜恵（88） 三千石
古川由美子（72） 文京町
成田 孝一（70） 柏木
八木橋健安（63） 五林平
秋庭タエ子（82） 大蔵町
外崎 幸夫（87） 太長
福士 ツサ（87） 三千石
佐々木隆彦（65） 五幾形
松江 廣文（75） 栄町A
三上 や系（100） 赤田
會津いつ子（92） 大蔵町
白鳥 哲治（72） 三千石

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となる場合があります。事前に電話などでお問い合わせください。

●ばんきキッズカレンダー● 各種健診・地域子育て支援センター行事・ほか子育て支援情報

日	時 間	行 事 名	場 所	問 い 合 せ
15日(木)	10:00～11:30	おおきくな～れ！（身長・体重測定）、 子育て講習「冬の事故や感染症について」 （看護師による講習です）	幼保連携型認定こども園 小阿弥保育所鶴住 わくわくキッズ	幼保連携型認定こども園 小阿弥保育所鶴住 77-2501
	12:00～12:40※	4か月児健診・7か月児健診	福祉センター2階 和室	健康推進課 73-2111(内線184～186)
21日(水)	9:00～15:30※	子育て相談 ※オンライン相談もできます ※電話等でご予約ください	福祉センター 町民相談室	
22日(木)	10:00～11:30	お友だち集まれ！「紙で遊ぼう！」 ※申込み締切：1/13（火）	幼保連携型認定こども園 板柳第一保育所鶴住	幼保連携型認定こども園 板柳第一保育所鶴住 72-1530
24日(土)	14:00～14:40	ちょうみんとしょかん「あおもり冬の読書週間」 おはなし会（紙しばいや絵本など）	公民館 視聴覚室	教育委員会生涯学習課 72-1800
27日(火)	9:00～10:00※	1才児健康相談	福祉センター 小会議室A	健康推進課 73-2111(内線184～187)
29日(木)	10:00～11:30	季節の製作「鬼のお面を作ってみよう」	幼保連携型認定こども園 小阿弥保育所鶴住 わくわくキッズ	幼保連携型認定こども園 小阿弥保育所鶴住 77-2501
	11:50～12:30※	3才児健診	多目的ホール 「あぶる」	健康推進課 73-2111(内線184～186)

※の時間は受付時間

■個別予防接種

「BCG」「五種混合」「麻しん・風しん」「二種混合」
「日本脳炎」「ロタウイルス」「小児用肺炎球菌ワクチン」「水痘」「B型肝炎」「HPV」の予防接種については、次の指定医療機関の診療時間内にいつでも受けられます。各予防接種の“接種年齢および日時”を確認し、母子健康手帳を持って接種を受けてください。（予診票は医療機関にあります。）

◆指定医療機関

- ・渡部胃腸科内科〔予約必要〕
月～金（9:00～18:00）、土（9:00～16:00）、
日・祝（9:00～11:00）
- ・田中外科内科医院〔予約必要〕
月・火・木・金（9:00～17:00）、水・土（9:00～11:00）
- ・野宮医院〔予約必要〕
月～金（8:45～16:30）



●いきいきシルバーカレンダー● おもに 65 歳以上を対象とした健康づくり事業・ほか行事

日	時 間	項 目	場 所	問 い 合 せ
7日(水)	10:00～11:30	ふれあいデイ（塩こうじについて）	公民館	社会福祉協議会 72-1161
19日(月)	10:00～11:00	いきいき体操教室	いきいきセンター	老人クラブ連合会 72-0965
21日(水)	10:00～11:30	ふれあいデイ（よさこいを楽しもう）	公民館	社会福祉協議会 72-1161
26日(月)	10:00～11:00	いきいき体操教室	いきいきセンター	老人クラブ連合会 72-0965

※介護予防事業「ふれあいデイ」に初めて参加を希望される方は事前にお問い合わせください。
予定変更の場合もありますので、事前に通知いたします。

●みんなのカレンダー● 各種講習会・ほか行事

日	時 間	項 目	場 所	問 い 合 せ
13日(火)	10:00～12:00	人権擁護および行政相談合同相談所	福祉センター2階	総務課 73-2111(内線209)
		空き家の無料相談会 ※相談は1組につき30分を予定 ※事前予約制：12月26日（金）締切	農業委員会会議室	総務課 73-2111(内線206・207)
16日(金)	9:00～12:00 13:30～16:00	こころの健康相談 ※司法書士による相談は午前のみ ※3日前までに要予約	福祉センター 町民相談室	健康推進課 健康推進係 73-2111(内線185)



地元愛を力に！板柳の魅力を発信

「いたやなぎ未来サポーター」に就任

きんせい

金星さん（板柳町出身・19歳）

弘前市を拠点に活動する「りんご娘」で当町出身の金星さんが「いたやなぎ未来サポーター」に就任しました。「生まれ育った板柳で活動できることが嬉しい」と話す金星さん。歴史ある景観や温かな地元感に魅力を感じ、町に活気を与えたいと意欲を示しています。就任のきっかけは、今年七月から始めた「ダンスレッスン」。高校卒業後、「大人として何ができるか」と考え、地元の子どもたちの夢を応援したい思いから始動。レッスンでは、技術以上に「挑戦する心」の大切さを伝えていきます。「いつか板柳の魅力を発信するアイドルグループのプロデュースしてみたい。持ち前のエネルギーとシュッと地元愛を活かし、町民のみなさんとともに板柳の未来を守ります！」と抱負を語りました。

今月の 見すぐり



インスタグラム連動企画
「#ふおとやなぎ」をつけた
素敵な投稿を一部ご紹介！



撮影：@tottoko_oさん 場所：いちのへ菓子舗

いちのへ菓子舗さんの
パンダケーキと、
こけしちゃんがとて
も可愛い1枚です♪



あなたの撮った **板柳町** の写真お待ちしております！

- 1 板柳町公式アカウント @itayanagi_town をフォロー
- 2 撮影場所と「#ふおとやなぎ」をつけて投稿！



★12月の町税等納期★ 1月5日（月）

- 町県民税（第4期）
- 国民健康保険税（第6期）
- 介護保険料（第6期・12月26日）
- 後期高齢者医療保険料（第6期・12月26日）
- 保育料（12月分・12月26日）
- 町営住宅使用料金（12月分・12月26日）
- 上下水道料金（11月分）

（上下水道料金口座振替日・1月5日）

※口座振替をご利用していない方は、
手続き簡単で便利な口座振替のご利用
をご検討ください。

今月のわんつか



金星さん特集！魅力が溢れて、写真も文章も
選びきれず、なんとか間に合わせました。（和）

板柳町まちづくり人材育成事業ワークショップ参加者募集！

農×商×工 加えて…×若者！まちの「楽しい！」と一緒に考えてくれませんか？
15歳（中学3年生は不可）～概ね22歳の板柳町民、板柳町出身者のご参加をぜひお
待ちしています！※詳しくは、企画財政課まで ☎73-2111（内線221）



参加申込フォーム△

